取扱説明書

保管用

Z-56W

お客さまへご使用になられる前に必ずお読みくださ さい

この取扱説明書には取付け方や、お手入れの仕方などご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れの際にご利用ください。

安全に関するご注意

⚠警告

禁 止

■交流100ボルト以外では使用しないでください。
★過電圧を加えると、火災、感電の原因となります。

■器具の隙間に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。
★火災、感電の原因となります。

■布や紙などの燃えやすいものをかぶせたりしないでください。
★火災、感電の原因となります。

■電源コードに重いものを載せたり挟み込んだりしないでください。
★コードが破損し、火災、感電の原因となります。

■電源コードを無理に曲げたり、引張ったりしないでください。
★コードが破損し、火災、感電の原因となります。

禁 止

■電源コードをねじったり、たばねたりしないでください。
★コードが破損し、火災、感電の原因となります。

■濡れた手でACアダプターやDCジャックを抜き差ししないで下さい。
★感電の原因となります。

分解禁止

■器具を改造したり、部品交換をしないで下さい。
★火災、感電、落下の原因となります。

必ず守る

■電源コードが傷んだら修理を依頼してください。
★芯線が露出、断線したまま使用すると火災の原因となります。

■異常を感じた場合、速やかにスイッチを切り、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
★お買い上げ販売店、最寄りの山田照明へご相談ください。

⚠注意

禁 止

■ベッドや枕元、カーテンの近くで使用しないでください。
★火災の原因となります。

■湿度の高くなる場所に設置しないで下さい。
★コンロやストーブの近くで使用しないで下さい。火災の原因となります。

■調光器との併用はしないで下さい。
★火災の原因となります。

禁 止

■可動部（アームなど）に指を入れないでください。
★けがの恐れがあります。

■点灯中や消灯直後のランプ部に触らないで下さい。
★ランプやその周辺が加熱しており、やけどの原因となります。

分解禁止

■浴室などの湿気の多い場所や屋外で使用しないでください。
★この器具は非防水です。火災、感電の原因となります。

■仕様 （規格及び外観は、改良などの理由により予告なく変更することがあります。）

品番	定格電圧	定格周波数	光 源	クランプ
Z-56W	AC100V	50Hz/60Hz共用	Power LED 100V 6.0WX1 + 2WX3	Z-A12

■ ご使用上の注意

・照射の距離は30cmより離してください。
・シェードを上向きにお使いになる場合は、シェード内に異物が入らないように注意してください。★故障の原因になります。
・スイッチは頻繁に使用するところです。操作に異常を感じたら使用を中止してください。★火災や感電事故の原因になります。
・直射日光・熱器具を避けてください。 ★変色・変質・故障の原因となります。
・シェードを持って運んだり振ったりしないでください。 ★器具破損の原因となります。

⚠警告

▲クランプの取り付けは、本取扱説明書にしたがい、確実に行なってください。
★クランプの取り付けが悪いと、倒れたり落ちたりして、火災や怪我、器具の破損の原因となります。

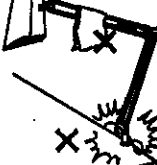
⚠警告

⊘ セードの放熱穴や隙間から異物を入れないで下さい。
★感電事故の原因となります。

⊘ 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。

⚠ 傷んだコード（芯線の露出断線など）は、そのまま使用せず、直ちに電器店に交換をご依頼ください。
★傷んだままで使用を続けると、火災や感電事故の因となります。

⊘ 水洗いしないでください。お手入れのし方は、「お手入れ」の項目を参照してください。
★感電事故や漏電絶縁不良の原因となります。
★金属部分が錆びる原因となります。

⊘ アームにタオルなどを掛けないでください。
★アームやジョイント部分を傷め、故障の原因となります。

⊘ 電源コードを机と壁の間に挟まないでください。
★コードを損傷し、火災や感電事故の原因となります。

⊘ コードに物を載せたり、コードを踏んだりしないでください。
★コードを損傷し、火災や感電事故の原因となります。

● 外出するときや長時間使用されない場合には、電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生したら、直ちにスイッチを切り電源プラグを抜いてください。

⊘ 器具の改造や構成部品の改造、変更はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⚠警告

⊘ 不安定な場所に設置しない
★倒れたり、落ちたりして、火災やけがの原因となります。

⊘ 布や紙などの燃えやすいもので覆わないでください。
★火災の原因となります。

⊘ カーテンなどの燃えやすい物の近くで使用しないでください。
★火災の原因となる場合があります。

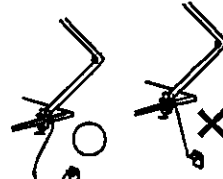
⚠注意

⊘ 照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で8～10年後には外観に異常がなくても内部劣化が進んで至ります。点検・交換をお勧めします。
通常の使用条件とは周囲温度30℃以下、年間3000時間点灯です。
（JIS C8105-1解説による）
周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

● 同品名商品のLED光源でも色・明るさに多少のバラつきがある場合があります。予めご了承下さい。

● 照射距離が近い場合や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。予めご了承下さい。

● 他の電気機種からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事があります。予めご了承下さい。

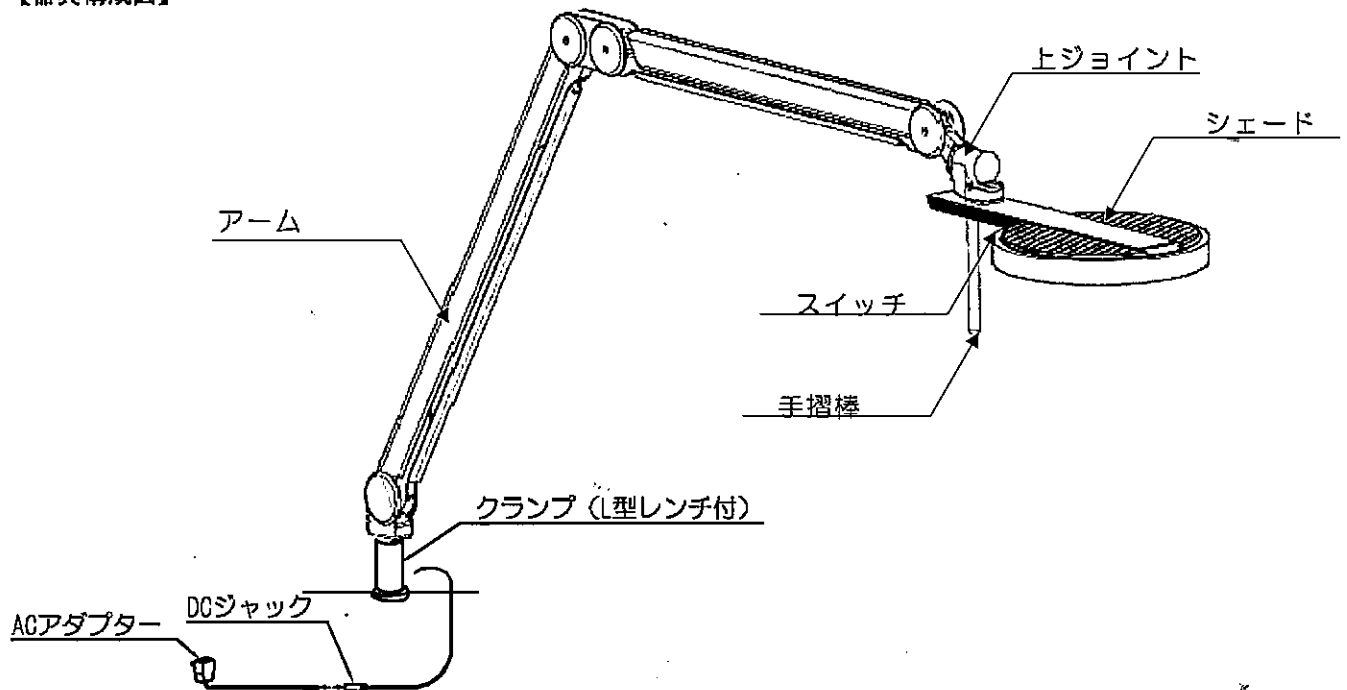
⊘ コードは余裕をみて使用してください。
★コードを引っ張るとコードを傷め、ショートによる火災や感電事故の原因となることがあります。

● 電源プラグの抜き差しは電源プラグを持って行ってください。
★感電事故の原因となります。

● 外出するときや長時間使用されない場合には、電源プラグをコンセントから抜いてください。

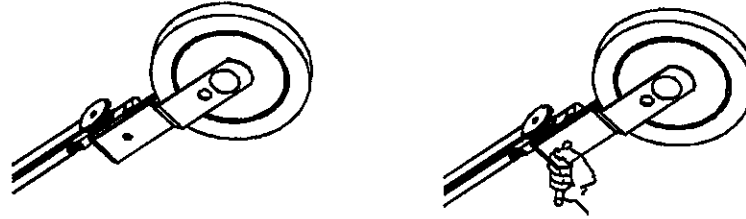
⊘ この器具は交流100V専用です。交流100V以外の電圧で使用しないでください。
★火災や感電の原因となることがあります。
★定格電圧（100V）以外で使用した場合、器具寿命が短くなることがあります。

● 電源プラグの抜き差しは電源プラグを持って行ってください。
★コードを引っ張るとコードを傷め、ショートによる火災や感電事故の原因となることがあります。

■各部の名称（不足している部品があった場合 には、お買い上げ販売店または最寄の山田照明 までご連絡ください。）

【器具構成図】

【付属品】
・取扱説明書（本書）-1枚
・クランプ（Z-A12）
・ACアダプター

■Zライトの組み立て

◆手摺の取付

①シェード下部にある手摺棒取付穴を確認します。

②同梱の手摺棒のネジ側を取付穴をねじ込みます。
手でしっかりと固定するまで締め付けて下さい。

■Zライトのセット

1. クランプを取付けます。

⚠注意 ●付属のクランプがセットできる板の厚みは、55mmまでです。柔らかい材質の板や塗装面の取付けは、傷付きの原因となりますのでおさけください。

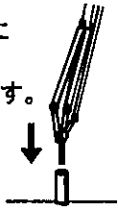
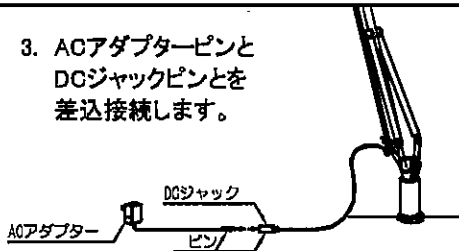
●不安定な物にはセットしないでください。転倒や脱落などの恐れがあります。

●Zライト用クランプは、Zライトの取付以外の用途に使用しないでください。

1. クランプのセット金具を挟み込む板の厚みより広くなるように緩めます。

2. クランプをセットする板にしっかりくわえさせます。

3. クランプのセット金具を締め込みます。

2. クランプにZライトを差込みます。

3. ACアダプターピンとDCジャックピンとを差込接続します。

4. ACアダプタープラグをコンセントに差込みます。

付属のクランプで取り付けが出来ない場合は別売のクランプをお買い上げください。Zライト総合カタログもしくは弊社ホームページにて検索してください。
(http:/www.yamada-shomei.co.jp/)

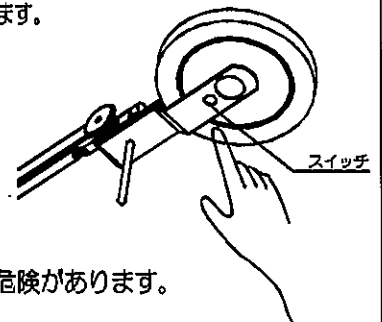
■Zライトの使い方

◆ スイッチ操作の仕方

スイッチを1回押すと、スロースターターを起用してますので徐々に明るくなり,拡散光（電球色）のみ点灯します。

2回目を押すと拡散光（電球色）に加えてスポット光（白色）も点灯し、最大の明るさになります。

3回目を押すと拡散光（電球色）スポット光（白色）共に10%の点灯状態になります。

4回目を押すと消灯（OFF）します。

◆ シェードの位置調節

シェードの位置や照射方向を調節する時には、シェードの外側を持って行います。

△注意　アームを持って調節したり、可動部の隙間に指を入れないで下さい。★指を挟む危険があります。

⚠注意

アームや可動部分を持って調節しないでください。

★アームの間に指を挟む恐れがあります。

■ Zライトのジョイントの調整

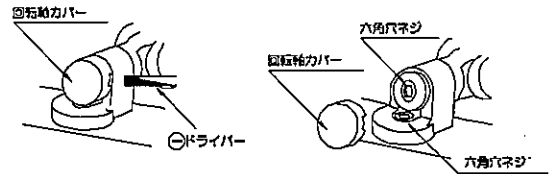
・アームの動き、ジョイントの動きがスムーズでない場合には、各部の六角穴ネジを付属のＬ型レンチで調整してください。

△注意　調整は力を入れすぎて締めつけ過ぎない様にしてください。

・シェードの動きは図の方法で行います。

1）回転軸カバーをマイナスドライバーなどではずします。

2）六角穴ネジを付属のＬ型レンチで締めつけます。

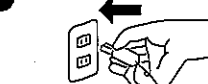
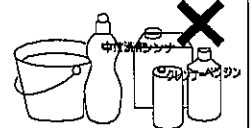
回転軸カバー
⊖ドライバー
六角穴ネジ
回転軸カバー
六角穴ネジ

■ お手入れについて

● 1年に1回はお手入れを行い異常が無いか点検をしてください。
また3年に1回は専門業者・有資格者による点検を依頼してください。

★点検を行わずに長時間使用し続けますと、まれに発煙・発火・感電に至る恐れがあります。

1．スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2．中性洗剤を溶かした水に布をひたし、よくしぼってから汚れを拭き取ります。

3．からぶきをして、水気を拭き取ります。

■ 修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

症　状	考えられる原因	処　置
点灯しない	ACアダプターがはずれている	ACアダプターをコンセントに差し込む
点灯しない	DCジャックがぬけているか不完全に差し込まれている	DCジャックを確実に差し込む
点灯後、数分でランプが消える	ランプの寿命	修理を依頼する。